

こんにちわ！御無沙汰しておりますが皆様お元気ですか？インフルエンザが猛威を奮う中いかがお過しかと心配です。こちら白馬は暖冬傾向にて雪不足かと思われた今冬ですが、さすが寒の入りとともに雪は天からハラハラとそして次第にモクモクと降り積もっています。2月現在、各スキー場とも積雪充分、快適滑走可。

世情は、ペルー大使館公邸人質事件がまだ解決に至らず△△共済組合事件は政治家がらみで広がりを見せつつあり相変わらず内外不安定要素に満ちているように思われ、身近な所では日本海沿岸に多大な被害を今も与え続けているロシアタンカー重油流失事故そして昨年末の小谷村土石流災害といったように気持ちの重くなる出来事が続いています。これらの事件事故に関係される方々に対し心よりお見舞申し上げます。また、隣接の小谷村土石流災害の際は、皆様にご心配いただきありがとうございました。一昨年の集中豪雨災害以来数え切れないほどの災害復旧工事が続いており地元業者ではほんの一部の工事しか担えず多くの遠方の建設業者やそれに伴う出稼ぎの方々の手による工事が進んでおり全国各地のナンバーをつけた建設車両が行き交うなかの大きな痛ましい事故でありました。白馬、小谷の多くの人はもとより県内外の消防他関係諸団体の応援の下、救出作業が続いたことは皆様も報道によりご承知のことと思いますが、地元の間人としては一昨年の集中豪雨災害よりも人命が犠牲となった今回の災害の方が心が重く悲しいです。尚、この災害により国道148号線の新道復旧は遅れるものの旧道の通行は確保されており糸魚川から白馬方面への交通は順調に流れています。（JR大糸線小滝一南小谷は現在不通、但し、復旧工事中）

さてこの辺で、一年後に迫るオリンピックに向けほぼ整いつつある交通網についてお知らせします。

その1. <高速長野道豊科インターから白馬方面>

国道147号のバイパス完成、高瀬川沿いをノンストップで走行できます  
木崎湖トンネル開通、従来の木崎湖畔のカーブ解消

その2. <高速上信越道開通>

首都圏から関越自動車道経由、軽井沢、小諸を経て長野まで直通となりました  
更殖もしくは長野インターから通称オリンピック道路（一部有料）経由で白馬まで1時間弱、首都圏北東部と白馬は従来の中央道経由よりかなり短い時間でおすばれました まもなく新幹線も開業予定

その3. <オリンピック道路>

長野ー白馬を結ぶオリンピック道路も全面開通  
冬期でもみそら野から長野市内や高速のインターまで1時間以内となりました  
また、白馬村内のオリンピック道路も開通したため、国道148号を跨線橋で渡り白馬駅前を通過せず八方や岩岳スキー場へ向かう流れが新たにできました  
クロスカントリー競技場や白馬ジャンプ台もこのオリンピック道路近くにあり！  
みそら野別荘地入口は信号機がつき、別荘地内は通過車両も減り安全が確保され静かになった様です。

### ⑧ オリンピック情報

冬期長野オリンピック開催までついあと1年。なにかとその話題が多くなってきましたので皆様にもその一部をご紹介します。各競技ともプレ五輪ということでテストイベントが続いています。白馬関連の競技は、クロスカントリー、ジャンプ、ノルディック複合のワールドカップがすでに終了し、2月28日～3月1日にアルペンのワールドカップ女子が開催待ちとなっています。世界のトップ選手を迎えての競技運営はもとより交通、選手ほか関係者の輸送等さまざまな分野でのテストが行われている最中ですが、検討課題も多いとのこと。オリンピックはその開催国の国柄や国民性を顕著に反映しますし、参加選手にとっての最良と開催国側の最良には微妙な差異もあるでしょう。何をもってよしとするかは簡単には私どもに判断はつきませんが、出来る限りの協力は惜しまないという姿勢です。今のところ、みそら野管理事務所としては、ジャンプ台駐車場の除雪を担当しています。近日、オリンピックの入場券予約が開始されます。NAOCへ申し込み、抽選にて購入可能となります。観戦ご希望の方はお近くの旅行代理店へお問い合わせください。

（オリンピック裏話）1月後半ワールドカップジャンプ開催を数日後に控え、折からの猛吹雪、大会役員でもなくボランティア登録でもないスキー学校の若手の面々は早朝4時ごろ集合し長靴にスコップ姿でジャンプ台へ。立っていることすらままならぬ吹雪の中、ジャンプ台のカンテやランディングバーンに積もる雪をひたすら除雪しつづけること数日、日もとっぷり暮れたのち帰宅、引き続き家の回りの除雪、熱燗一杯を口にする事なく倒れるように眠り、翌朝暗い内にまたスコップ片手に集合場所へ。これがほんとの縁の下の力持ち…ごくろうさま！頑張っってね！とそっと声をかけるだけの私。こんな光景があちこちにあっただけ。そして来年もあるはず。

### ■ 不動産情報 ■

相変わらずというより益々別荘用地の需要は落ち込んでいます。坪単価平均10万円前後の査定は変わらぬものの実際取引成立する物件は坪単価5~6万円まで下降という事例もみられます。売却希望の方には申しわけなくフープ口を打つ手も鈍ります。皆様のお知り合いの方にもぜひみそら野の土地をご紹介ください。宜しくお願いします。

しかし、暗い話ばかりでなく、昨年も何件かの売買成立、それにともない別荘や住宅が建築されました。また、従来からの土地所有の方が購入以来数十年ぶりに別荘建築、若い世代の家族を中心に頻繁に利用という素敵な出来事もあります。

### !! その他 !!

すでに別荘をお持ちの方もこれから建築を予定されている方もぜひご理解とご協力をいただきたい事があります。最近車利用が急増しています。それに伴い各自の土地の中に駐車スペースの確保をお願いします。豪雪地という土地柄、敷地外駐車は道路除雪の妨げになり思いの外多くの方々の交通の便を奪う結果をもたらします。また、道路除雪は年々その確実性をめざしていますが、大型の除雪ドーザーやロータリー除雪車では各戸の入口をきれいに雪掻きすることが困難です。各自の家の雪は大変でも各自で始末するというのが雪国の鉄則です。除雪車通過後せつかく掻いた入口に多少の雪や雪の固まりが残りますがこれまた、“よいしょ”とどけて車を出すといった日常を常とお考えください。各戸除雪の雪を道路に出さないという雪国の約束事も重ねてお願いします。皆様お元気で